

令和元年度

財 務 諸 表

(自)平成31年4月 1日

(至)令和 2年3月31日

貸借対照表
令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,691,239	7,540,920	1,150,319
未収金	37,682	75,062	△ 37,380
前払金	3,000	3,000	0
前払費用	0	895,860	△ 895,860
流動資産合計	8,731,921	8,514,842	217,079
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	15,000,000	15,000,000	0
基本財産合計	15,000,000	15,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,553,000	1,519,000	34,000
特定資産合計	1,553,000	1,519,000	34,000
(3) その他固定資産			
備品	2,646,324	2,646,324	0
リース資産	3,511,332	2,182,932	1,328,400
減価償却累計額	△ 2,869,736	△ 2,113,009	△ 756,727
電話加入権	149,968	149,968	0
ソフトウェア	1,835,820	2,304,540	△ 468,720
ホームページ	1,616,922	2,060,370	△ 443,448
その他固定資産合計	6,890,630	7,231,125	△ 340,495
固定資産合計	23,443,630	23,750,125	△ 306,495
資産合計	32,175,551	32,264,967	△ 89,416
II 負債の部			
1. 流動負債			
1年以内返済リース債務	611,964	365,097	246,867
未払費用	1,598,418	1,434,342	164,076
前受金	0	50,000	△ 50,000
預り金	651,124	664,332	△ 13,208
流動負債合計	2,861,506	2,513,771	347,735
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,553,000	1,519,000	34,000
長期リース債務	2,010,153	1,559,397	450,756
固定負債合計	3,563,153	3,078,397	484,756
負債合計	6,424,659	5,592,168	832,491
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	10,000,000	10,000,000	0
民間助成金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	15,000,000	15,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)	(15,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	10,750,892	11,672,799	△ 921,907
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,553,000)	(1,519,000)	(34,000)
正味財産合計	25,750,892	26,672,799	△ 921,907
負債及び正味財産合計	32,175,551	32,264,967	△ 89,416

正味財産増減計算書
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,503	2,500	△ 997
基本財産運用益計	1,503	2,500	△ 997
受取会費			
賛助会員受取会費	6,410,000	6,370,000	40,000
受取会費計	6,410,000	6,370,000	40,000
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	44,003,447	43,628,761	374,686
受取民間助成金	10,730,000	10,730,000	0
受取補助金等計	54,733,447	54,358,761	374,686
受取負担金			
受取負担金	1,315,300	2,565,990	△ 1,250,690
受取負担金計	1,315,300	2,565,990	△ 1,250,690
雑収益			
広告収入	730,000	730,000	0
雑収益	3	2	1
雑収益計	730,003	730,002	1
経常収益計	63,190,253	64,027,253	△ 837,000
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	15,681,362	13,691,896	1,989,466
賞与	3,350,850	2,791,775	559,075
報酬支出		180,360	△ 180,360
福利厚生費	32,636	29,428	3,208
退職給付費用	23,800	612,720	△ 588,920
旅費交通費	3,281,220	4,214,134	△ 932,914
通信運搬費	1,304,025	1,343,615	△ 39,590
減価償却費	166,903	162,017	4,886
ソフトウェア減価償却費	468,720	39,060	429,660
繰延資産償却費	443,448	156,870	286,578
消耗品費	2,145,777	2,632,533	△ 486,756
印刷製本費	5,922,148	5,321,678	600,470
賃借料	3,189,241	3,545,125	△ 355,884
租税公課	8,000	8,800	△ 800
支払負担金	3,038,200	2,838,080	200,120
委託費	5,752,900	4,289,592	1,463,308
事務連絡費	1,148,556	1,471,047	△ 322,491
役務費	2,154,236	1,559,378	594,858
手数料	3,270	584	2,686
事業費計	48,115,292	44,888,722	3,226,570
管理費			
給料手当	8,183,704	7,862,655	321,049
賞与	1,742,868	1,492,361	250,507
福利厚生費	13,987	12,612	1,375
退職給付費用	10,200	262,594	△ 252,394
旅費交通費	12,000	72,720	△ 60,720
通信運搬費	424,099	350,865	73,234
減価償却費	589,824	287,295	302,529
消耗品費	659,260	361,245	298,015
修繕費	3,960	30,294	△ 26,334
印刷製本費	727,971	725,505	2,466
賃借料	1,529,338	1,540,073	△ 10,735
租税公課	2,229	1,215	1,014
支払負担金	749,130	798,230	△ 49,100
役務費	946,200	936,970	9,230
委託費	143,334	141,847	1,487
事務連絡費	140,066	139,593	473
手数料	118,698	118,908	△ 210
管理費計	15,996,868	15,134,982	861,886
経常費用計	64,112,160	60,023,704	4,088,456
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 921,907	4,003,549	△ 4,925,456

正味財産増減計算書
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
当期経常増減額	△ 921,907	4,003,549	△ 4,925,456
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益			
退職給付引当金取崩額		649,157	△ 649,157
その他の経常外収益計		649,157	△ 649,157
経常外収益計		649,157	△ 649,157
(2) 経常外費用			
固定資産売却損			
固定資産除却損		1	△ 1
固定資産除売却損計		1	△ 1
経常外費用計		1	△ 1
当期経常外増減額		649,156	△ 649,156
当期一般正味財産増減額	△ 921,907	4,652,705	△ 5,574,612
一般正味財産期首残高	11,672,799	7,020,094	4,652,705
一般正味財産期末残高	10,750,892	11,672,799	△ 921,907
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	15,000,000	15,000,000	0
指定正味財産期末残高	15,000,000	15,000,000	0
III 正味財産期末残高	25,750,892	26,672,799	△ 921,907

正味財産増減計算書内訳表
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	法人会計	公益目的事業会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,503			1,503
基本財産運用益計	1,503			1,503
受取会費				
賛助会員受取会費	3,163,045	3,246,955		6,410,000
受取会費計	3,163,045	3,246,955		6,410,000
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金	4,729,481	39,273,966		44,003,447
受取民間助成金	7,530,000	3,200,000		10,730,000
受取補助金等計	12,259,481	42,473,966		54,733,447
受取負担金				
受取負担金	0	1,315,300		1,315,300
受取負担金計	0	1,315,300		1,315,300
雑収益				
広告収入	730,000			730,000
雑収益	3			3
雑収益計	730,003			730,003
経常収益計	16,154,032	47,036,221		63,190,253
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当		15,681,362		15,681,362
賞与		3,350,850		3,350,850
福利厚生費		32,636		32,636
退職給付費用		23,800		23,800
旅費交通費		3,281,220		3,281,220
通信運搬費		1,304,025		1,304,025
減価償却費		166,903		166,903
ソフトウェア減価償却費		468,720		468,720
繰延資産償却費		443,448		443,448
消耗品費		2,145,777		2,145,777
印刷製本費		5,922,148		5,922,148
賃借料		3,189,241		3,189,241
租税公課		8,000		8,000
支払負担金		3,038,200		3,038,200
委託費		5,752,900		5,752,900
事務連絡費		1,148,556		1,148,556
役務費		2,154,236		2,154,236
手数料		3,270		3,270
事業費計		48,115,292		48,115,292
管理費				
給料手当	8,183,704			8,183,704
賞与	1,742,868			1,742,868
福利厚生費	13,987			13,987
退職給付費用	10,200			10,200
旅費交通費	12,000			12,000
通信運搬費	424,099			424,099
減価償却費	589,824			589,824
消耗品費	659,260			659,260
修繕費	3,960			3,960
印刷製本費	727,971			727,971
賃借料	1,529,338			1,529,338
租税公課	2,229			2,229
支払負担金	749,130			749,130
役務費	946,200			946,200
委託費	143,334			143,334
事務連絡費	140,066			140,066
手数料	118,698			118,698
管理費計	15,996,868			15,996,868
経常費用計	15,996,868	48,115,292		64,112,160
評価損益等調整前当期経常増減額	157,164	△ 1,079,071		△ 921,907
当期経常増減額	157,164	△ 1,079,071		△ 921,907
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
他会計振替前当期一般正味財産増減額	157,164	△ 1,079,071		△ 921,907
当期一般正味財産増減額	157,164	△ 1,079,071		△ 921,907
一般正味財産期首残高	14,541,336	△ 2,868,537		11,672,799
一般正味財産期末残高	14,698,500	△ 3,947,608		10,750,892
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	15,000,000			15,000,000
指定正味財産期末残高	15,000,000			15,000,000
III 正味財産期末残高	29,698,500	△ 3,947,608		25,750,892

収支計算書
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	5,000	1,503	3,497	
基本財産運用収入計	5,000	1,503	3,497	
会費収入				
賛助会員会費収入	6,455,000	6,410,000	45,000	
会費収入計	6,455,000	6,410,000	45,000	
補助金等収入				
地方公共団体補助金収入	42,740,000	44,003,447	△ 1,263,447	
民間助成金収入	10,730,000	10,730,000	0	
補助金等収入計	53,470,000	54,733,447	△ 1,263,447	
負担金収入				
負担金収入	1,440,000	1,315,300	124,700	
負担金収入計	1,440,000	1,315,300	124,700	
雑収入				
広告収入	730,000	730,000	0	
雑収入		3	△ 3	
雑収入計	730,000	730,003	△ 3	
事業活動収入計	62,100,000	63,190,253	△ 1,090,253	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
人件費支出	14,909,000	15,681,362	△ 772,362	
賞与支出	2,765,000	3,350,850	△ 585,850	
報酬支出	182,000		182,000	
福利厚生費支出	49,000	32,636	16,364	
退職給付支出	23,000	23,800	△ 800	
旅費交通費支出	5,380,000	3,281,220	2,098,780	
通信運搬費支出	1,339,000	1,304,025	34,975	
消耗品費支出	1,112,000	2,145,777	△ 1,033,777	
印刷製本費支出	5,934,000	5,922,148	11,852	
賃借料支出	3,552,000	3,189,241	362,759	
租税公課支出	14,000	8,000	6,000	
負担金支出	2,966,000	3,038,200	△ 72,200	
委託費支出	6,271,000	5,752,900	518,100	
事務連絡費支出	963,000	1,148,556	△ 185,556	
役務費支出	1,546,000	2,154,236	△ 608,236	
手数料支出		3,270	△ 3,270	
事業費支出計	47,005,000	47,036,221	△ 31,221	
管理費支出				
人件費支出	8,471,000	8,183,704	287,296	
賞与支出	1,844,000	1,742,868	101,132	
福利厚生費支出	21,000	13,987	7,013	
退職給付支出	11,000	10,200	800	
旅費交通費支出	73,000	12,000	61,000	
通信運搬費支出	381,000	424,099	△ 43,099	
消耗品費支出	362,000	659,260	△ 297,260	
修繕費支出	8,000	3,960	4,040	
印刷製本費支出	868,000	727,971	140,029	
賃借料支出	1,565,000	1,529,338	35,662	
租税公課支出	5,000	2,229	2,771	
負担金支出	799,000	749,130	49,870	
役務費支出	939,000	946,200	△ 7,200	
委託費支出	142,000	143,334	△ 1,334	
事務連絡費支出	107,000	140,066	△ 33,066	
手数料支出	152,000	118,698	33,302	
リース債務支払支出	347,000	630,777	△ 283,777	
管理費支出計	16,095,000	16,037,821	57,179	
事業活動支出計	63,100,000	63,074,042	25,958	
事業活動収支差額	△ 1,000,000	116,211	△ 1,116,211	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				

収支計算書
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
借入金収入				
短期借入金収入	15,000,000	15,000,000	0	
借入金収入計	15,000,000	15,000,000	0	
財務活動収入計	15,000,000	15,000,000	0	
2. 財務活動支出				
借入金返済支出				
短期借入金返済支出	15,000,000	15,000,000	0	
借入金返済支出計	15,000,000	15,000,000	0	
財務活動支出計	15,000,000	15,000,000	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出		—		
当期収支差額	△ 1,000,000	116,211	△ 1,116,211	
前期繰越収支差額	1,000,000	6,366,168	△ 5,366,168	
次期繰越収支差額	0	6,482,379	△ 6,482,379	

財務諸表に対する注記

1. 会計基準についての注記

当該事業年度から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成20年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用しております。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 建物・車輛運搬具・什器備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。

② リース資産

定額法による。

③ 無形固定資産

定額法による。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は期末会社都合要支給額に基づいて計算している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、免税事業者のため税込経理を採用している。

3. 会計方針の変更

賛助会員会費収入は賛助会員規程の改正により収入の50%以上を公益目的事業の収入とする。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	15,000,000	0	0	15,000,000
小計	15,000,000	0	0	15,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,519,000	34,000	0	1,553,000
小計	1,519,000	34,000	0	1,553,000
合計	16,519,000	34,000	0	16,553,000

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち基金からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産					
定期預金	15,000,000	(15,000,000)	()	()	()
小計	15,000,000	(15,000,000)	()	()	()
特定資産					
退職給付引当資産	1,553,000	()	(1,553,000)	()	()
小計	1,553,000	()	(1,553,000)	()	()
合計	16,553,000	(15,000,000)	(1,553,000)	()	()

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
小計			
特定資産			
小計			
その他固定資産			
備品	2,646,324	1,992,617	653,707
リース資産	3,511,332	877,119	2,634,213
ソフトウェア	5,143,600	3,307,780	1,835,820
ホームページ	2,217,240	600,318	1,616,922
小計	13,518,496	6,777,834	6,740,662
合計	13,518,496	6,777,834	6,740,662

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
貸付金	0		0
未収入金	37,682		37,682
合計	37,682	0	37,682

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
合計	0	0	0

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営費補助金	石川県	0	24,118,567	24,118,567	0	
運営費補助金	金沢市	0	19,884,880	19,884,880	0	-
小計		0	44,003,447	44,003,447	0	
助成金						
運営費助成金	金沢商工会議所	0	10,730,000	10,730,000	0	-
小計		0	10,730,000	10,730,000	0	
合計		0	54,733,447	54,733,447	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
基金計				
代替基金				
代替基金計				
合計				

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
小計	0
経常外収益への振替額	
小計	0
合計	0

14. 関連当事者との取引の内容
該当なし

種類	法人等の 名称	住所	資産総額 (単位:円)	事業の 内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の 業務等	事実上の 関係				

15. 重要な後発事象

- (1) 決算日以後、財務諸表作成日までに発生した事象のうち、次期以降の財務面への影響事項は、発生していません。
- (2) 財務諸表作成日から通常総会までに発生した後発事象は総会時に口頭にて報告致します。

16. その他

- (1) 当財団は、平成26年4月1日付をもって公益財団法人の認定を受けております。

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	15,000,000	0	0	15,000,000
	建物				
	投資有価証券				
	基本財産計	15,000,000	0	0	15,000,000
特定資産	土地				
	建物				
	投資有価証券				
	退職給付引当資産	1,519,000	34,000	0	1,553,000
	特定資産計	1,519,000	34,000	0	1,553,000

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,519,000	34,000			1,553,000

財産目録
令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手許保管	運転資金	6,560
	普通預金	普通預金	運転資金	8,684,679
	未収金		労働保険料	37,682
	前払金	デポジット	公益目的事業に用いているバス代チャージ料	3,000
流動資産合計				8,731,921
(固定資産)				
基本財産	定期預金		公益目的事業、管理業務目的の保有財産	15,000,000
基本財産合計				15,000,000
特定資産	退職給付引当資産	普通預金	職員退職給付引当金の引当資産として 積み立てている。	1,553,000
特定資産合計				1,553,000
その他固定資産	備品		電光掲示板及びデジタルサイネージ、サーバーは公益目的事業財 産	2,646,324
	リース資産		ビジネスフォン及びUTM装置、複合機	3,511,332
	減価償却累計額			△ 2,869,736
	電話加入権		共有財産	149,968
	ソフトウェア		顧客大臣	1,835,820
	ホームページ制作		金沢FCホームページ 金沢コンベンションホームページ	1,616,922
その他固定資産合計				6,890,630
固定資産合計				23,443,630
資産合計				32,175,551
(流動負債)				
	未払費用		公益目的事業及び管理業務に供する未払金	1,598,418
	1年以内返済リース債務		ビジネスフォン及びUTM装置、複合機	611,964
	預り金	職員	源泉所得税、社会保険料、住民税	651,124
流動負債合計				2,861,506
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員	公益目的事業、管理目的の業務に従事する 職員の退職給付引当金である	1,553,000
	長期リース債務		ビジネスフォン及びUTM装置、複合機	2,010,153
固定負債合計				3,563,153
負債合計				6,424,659
正味財産				25,750,892

監査報告書

公益財団法人金沢コンベンションビューロー

理事長 安宅 建樹 様

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度にかかわる事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

更に、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に関わる計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの付属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。


二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重要な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和 2 年 5 月 27 日

公益財団法人金沢コンベンションビューロー

監事 川西 豊博 

監事 徳田 伸治 